



プロフィール 昭和37年3月生まれ。日本大学法学部卒業。(公財)松下政経塾卒塾(第7期生)。衆議院議員公設第一秘書、さいたま県議会議員(南6区見沼区)2期を経て、平成21年5月さいたま市長に初当選。平成25年5月得票を大きく伸ばして再選(現在2期目)。著書に「2010年霞ヶ関物語」(二期出版)、「犯罪のない安全なまちをつくろう」(共著/埼玉新聞社)、「さいたま市未来創造図」「スポーツで日本一笑顔あふれるまち」「もっと身近に もっと幸せに」(埼玉新聞社)などがある。さいたま市社会福祉協議会会长、全埼玉私立幼稚園PTA連合会会長、共榮大学客員教授他。2013マニュフェスト大賞首長グランプリ受賞。

——清水市政2期8年、間もなく任期満了です。これからの課題を。

清水 さいたま市の未来を考える時、これから10年が正念場であると、繰り返し語ってきました。さいたま市の人口は平成37年をピークに減少へ転じることが予測されています。さらに、理解していただきたいのは、生産年齢人口の減少はすでに始まっていることです。

さいたま市は現在、まだ健全な市政運営ができます。そのため暮らしの中ではなかなか気づきにくいですが、高齢世帯の増加や核家族化の進展、それに伴うコミュニティ力の低下、公共施設の老朽化などがすでに進んでいます。今後は社会保障関連経費などの増大によって、厳しい財政運営が見込まれます。

だからこそ、さいたま市の未来を創るために、今すべきことをしっかりと実行しなければなりません。

——未来を選択する重要な時期、といふだけですね。では、私たち市民に求められている「選択の視点」とは。

清水 さいたま市の未来を考えると、これまでの10年が正念場であると、繰り返し語っています。さらに、理解していただきたいのは、生産年齢人口の減少はすでに始まっていることです。

さいたま市は現在、まだ健全な市政運営ができます。そのため暮らしの中ではなかなか気づきにくいですが、高齢世帯の増加や核家族化の進展、それに伴うコミュニティ力の低下、公共施設の老朽化などがすでに進んでいます。今後は社会保障関連経費などの増大によって、厳しい財政運営が見込まれます。

だからこそ、さいたま市の未来を創るために、今すべきことをしっかりと実行しなければなりません。

——未来を選択する重要な時期、といふだけですね。では、私たち市民に求められている「選択の視点」とは。

清水市長
に聞く

市民とともに、さらに前へ

さいたま市の未来を「選択」する視点

清水 さいたま市は「幸福度No.1」を実現しました。これは、市の調査ではなく日本総合研究所による評価です。私は、これを2期8年の成果の一つだと受け止めています。さいたま市が抱える課題を見据え、上で、しっかりとビジョンを描き、着実に大胆に、そして施策を実行してきた結果です。私は、市民のみなさんとともに、ま

つすぐに歩んできました。

さいたま市の未来を選択するに当たっては、そのことをもう一度考えていただきたいと思います。課題は先に指摘したとおりハッキリしています。しかし、課題や問題を指摘しただけで立ち止まっている時間は残念ながら残されていません。

未来的の都市像を明確に示すこと、施策を進めてきた「実績」、実績に裏付けされた確かな「実行力」が必要です。

——最後に、未来のさいたま市をつくる意気込みを一言で。

清水 これからも、市民のみなさんと一緒に前へ、しっかりと進んでいきます。



「幸福度No.1」を実現 市民とともに、さらに前へ

※日本総合研究所編「全47都道府県幸福度ランキング2016年版」の「政令指定都市幸福度」ランキングより

市長として2期8年、さいたま市は全国の政令指定都市の中でもトップレベルの都市になりました。

これからも市民のみなさんとともに、さらに前へ。さいたま市の未来を創る、重要政策を紹介します。

しあわせ倍増計画③

11の重点施策

1 子どもの しあわせ倍増

☆「希望と絆」の教育 No.1都市の実現!

2 女性の しあわせ倍増

☆「子育て楽しいさいたま市」と、さらに女性が輝くまちの実現!
☆待機児童ゼロの実現と、親子の絆を深める子育て支援の拡充!

3 高齢者の しあわせ倍増

☆高齢者が健幸で、生き生きと輝く、安心できる健幸長寿のまちの実現!

4 障がい者の しあわせ倍増

☆障がいのある方が地域の中でいきいき輝き、ともに支え合うノーマライゼーション都市の実現!

5 医療・福祉 健幸倍増

☆健康で長生きできる生涯現役の「健幸都市」を実現!
☆いざという時の救急医療・地域福祉の確立!

市民一人ひとりがしあわせを感じできる都市

6 文化芸術による 豊かさ倍増

☆伝統文化を継承し、新たな文化・芸術を創造する都市の実現!

7 市民・子どもの 安心安全倍増

☆犯罪・交通事故・災害から子どもや市民を守る市民・事業者・行政が連携した安心安全な地域体制の確立!

8 自然・環境倍増

☆首都圏有数の緑地空間「見沼田んぼ」の保全・活用・創造と、水と花と緑を活用したまちづくりの推進!

9 著らしやすさと絆の倍増

☆身近な生活環境を改善するとともに地域コミュニティの絆の強化!

10 中小企業対策の強化と雇用倍増

☆中小企業支援と就労支援体制、女性の就業支援の充実!

11 高品質経営市役所

☆さいたまシティスタッフの確立による行政の見える化と、市民・事業者・学との連携の推進!

☆歳入を増やす財源創出のための施策の拡充と公民連携の推進!

☆CS90運動の推進と、残業削減と働き方改革の推進!

さいたま市新成長戦略

7つの重点施策

1 東日本の中枢都市づくりの推進と東日本広域経済圏構想!

2 日本一安全で環境に優しい「さいたま都市強靭化計画」の推進!

3 スポーツNo.1都市戦略

スポーツ産業の振興と笑顔あふれるスポーツの力を活用した国際スポーツタウンを創造!

市民・企業から選ばれる都市

4 國際観光都市MICE*戦略と、農業及び食を活用した観光産業戦略

*MICEは多くの集客力を見込めるビジネスイベントの総称(Meeting,Incentive,Travel,Convention,Exhibition/Event)

コンベンション・宿泊施設の誘致・拡充と東日本の広域連携の拡充!

5 健康産業育成と医療ものづくり都市構想2

健康産業と医療機器分野の産業振興!

6 グローバル企業の育成支援・企業誘致の拡充と国際展開支援2

7 グローバル時代の国際教育文化都市

国際中等教育学校の創設と小1からの英語教育の充実、文化芸術を活用した創造都市の実現!

教えて「清水市政」

じっくり聞きたい4つのこと

「幸福度No.1」だからこそ、もっと知りたい

清水市政2期8年、さいたま市は「幸福度No.1」を実現しました。でも、まちにはいろいろな声があります。清水市政の成果を数値やデータだけで評価していいのでしょうか。「幸福度No.1」だからこそ、数値の向こう側にあるまちづくりとのつながりを、清水市長にじっくり聞きました。

※日本総合研究所編「全47都道府県幸福度ランキング2016年版」の「政令指定都市幸福度」ランキングより

教えて
「財政」

財政は健全？悪化？どっちなの！

Q さいたま市の財政について、市長は「健全」といいますが、「悪化の一途」という正反対の声があります。どちらが本当なのでしょう。それとも見方を変えると悪化しているのでしょうか。

財政は健全！仕組みを知ると分かります

A 清水 市債残高は、いわば市の借入金です。一見すると、さいたま市の市債残高は増加傾向にあって、財政は「悪化」ともみえます。しかし、内容を知れば「健全」であることが分かります。

市債残高の内容をよくみると「臨時財政対策債」（臨財債）が含まれていて、増加傾向にあるのはこの臨財債です。臨財債は、国の地方交付税特別会計が不足した場合に、その穴埋めのために国が地方公共団体に地方債を発行させる制度です。形式的には自治体が地方債（借入）を発行しますが、償還（返済）の費用は後年度、国から地方交付税で措置されます。分かりやすいえば、国策のために借金させられているわけで、返済の費用はもちろん国が負担します。

私が財政は「健全」とするのは、臨財債を除いた市債残高を評価しているからで、私が市長に就任する以前と比較して大幅に減少しています。

健全な財政力

市民1人当たりの
借入金が少ない

第2位

減らした
借入金の額

226億円

※順位は政令指定都市比較
市民1人当たり34.3万円。さいたま市は政令市平均（63.8万円）の約半分です。



財政力指数

第3位

財政力指数とは、地方公共団体の財政力を示す指標のことです。

※順位は政令指定都市比較

教えて
「医療」

病院のベッド数も医師も少ないの？

Q 埼玉県は人口10万人当たりの医師の数が少ないといわれています。さいたま市はどうなのでしょう。病院のベッド数も気になります。そもそも医師や病院を増やす計画は、誰が決めるのでしょうか。

医療計画に理解を。ともに、さらに前へ！

A 清水 ご指摘のように、埼玉県は人口10万人当たりの病床数などが全国平均を下回っていて、さいたま市も同様です。

ここで、みなさんに知っていただきたいことがあります。

それは、病床はさいたま市が自由に新增設できるものではない、ということです。基準になる病床数は、医療法の規定にもとづいて都道府県が定める医療計画で決められています。医師の数は病床数と連動して変動します。つまり、病床数や医師を増やし、医療の充実をはかることは、国政や県政に深くかかわっているということです。さいたま市はこれまで、国や埼玉県に対して働きかけを強めてきました。

こうした中で、昨年11月に「自治医科大学附属さいたま医療センター」に新たな外来棟がオープンしたほか、今年1月には「さいたま赤十字病院」と「県立小児医療センター」がさいたま新都心地区へ移転・拡充されました。医療機関の連携で、これまで以上に高度な医療が効果的に提供されるようになっています。

救急医療をさらに拡大

- JCHO埼玉メディカルセンターに新病棟（平成26年）
- 自治医科大学さいたま医療センターの増強（平成28年）
- さいたま赤十字病院、県立小児医療センターのさいたま新都心への移転・拡充（平成29年）
- さいたま北部医療センターの建替・拡充（平成31年予定）
- 市立病院の建替、救急救命センターの設置（平成31年予定）

健康寿命

※厚生労働省調べ

政令市 第3位



市立病院の建て替え



さいたま北部医療センター

まちづくりとつながりがあるの？

教えて
「大規模イベント」

Q 大規模イベントが開催されるようになりました。かかる費用も少なくありません。福祉や教育などの充実に「その費用を使うべき」という声もあります。まちづくりとどうつながっているのでしょうか。

さいたま市の未来のために、広い視野で！

A 清水 大規模イベントの開催は、「スポーツ振興まちづくり計画」「さいたま自転車まちづくりプラン」「さいたま市芸術文化都市創造計画」等に位置づけられたシンボル的な事業として行ってきました。

短期的な視点では、イベントによる経済波及効果や広告効果など、地域経済の活性化や都市のブランド力の向上を目指しています。中長期的な視点では、子どもたちの教育や健全育成と夢、健康の維持増進、介護予防を始めとして、スポーツによるコミュニティの再生などの本市が抱えている課題を解決していく効果が生まれることを目指しています。

イベントによる経済効果の視点では、平成28年に開催した「さいたまクリテリウム」は市補助2.8億円に対して、経済波及効果は29.0億円、広告換算値は9.2億円となっています。また「さいたま国際マラソン」は市補助2.8億円に対して、経済波及効果は40.6億円、広告換算値は4.4億円と大きな効果をあげました。

運動習慣という視点では、平成22年と平成27年を比較するとスポーツをする市民の割合は約10%増えており、サイクリングやマラソンの練習をしている人、サークル活動に取り組んでいる人も多くなっています。

健康面のほか、子どもも自転車運転免許制度の導入や、自転車レーンを10年間で200km整備する計画を進めている結果、自転車死亡事故等の大幅な減少や温室効果ガスの削減、また医療費の削減など、健康、環境、教育面等からも市民の幸福度の向上につながっています。

年間の経済効果 80～120億円

これまでの経済効果は約375億円。さいたま国際マラソンを加えると約409億円にもなります。

33.6%減少

交通事故

15歳以下の自転車事故による死傷者数

58.5%減少

全国初のスポーツコミッション



市立小学校全校で「子ども自転車運転免許制度」の導入と自転車専用レーンの整備により、市長就任前（平成20年）は6743件でしたが、平成27年には2262件減少し、4481件になりました。

話題のICT教育、さいたま市では？

教えて
「教育」

実際の授業でどう活用するかが大切です

A 清水 学校にパソコンが並んだ教室があるのをご存知ですか？さいたま市では、市立小学校における教育用コンピュータは児童12.5人に1台の割合で、全国的にみると高くはありません。

実は、さいたま市は平成24年度から、タブレット型のコンピュータの整備を進めていて、平成30年度末までにすべての市立小中学校と特別支援学校へ導入を完了する予定です。

タブレット型コンピュータは、現在学校に配備されている固定式のコンピュータとは異なり、手軽に持ち運びができます。通信環境が整えば普通教室でも活用できますし、教室の外で行う学習や校外学習でも利用できます。また、ICTを活用した「eラーニング」では、アニメーションや動画を授業に活用しやすくなります。例えば立体の展開図の学習にアニメーションを使えば、黒板やプリントよりもイメージしやすく理解が進むでしょう。端末のカメラ機能は観察ノートや学習ノートづくりに生かすことができそうです。

教育用コンピュータの評価は、児童1人当たりの台数だけでとらえるのではなく、実際の授業でどう活用するかという視点がとても大切です。

子育て・教育の充実

☆学力トップレベル（政令市、埼玉県、全国）

☆「夢や目標を持つ」「学校が楽しい」「自分にはよいところがある」子どもの割合が全国平均を大幅に上回る

☆政令市唯一！自校式給食を市立の全小中学校で実施

☆政令市第1位！図書館の数（25館）

☆政令市第1位！図書館の貸出数



チャレンジスクール

チャレンジスクールボランティア 約5万人

認可保育園等の施設数 2.6倍

認可保育園等の定員数 約1.9倍 9000人増



市立小中学校に給食室

